

施策：	14	地域コミュニティによるまちづくり	財務コード	01020101-31-00
基本事業：	01	地域コミュニティ活動の充実	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	コミュニティ運営協議会を知っている市民の割合 コミュニティ運営協議会の活動内容を知っている市民の割合 地域の活動(コミュニティ・行政区等)に参加している市民の割合 まちづくり計画を策定したコミュニティ運営協議会数		担当課	コミュニティ推進課
			担当係	コミュニティ推進担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象(誰、何に対して事業を行うのか)			2. 手段(事務事業の内容、やり方、手順)						
自治会やボランティアなど公益活動を行う市民			市が保険料を全額負担して保険会社と契約し、市民団体等が行う公益活動中の事故について、賠償責任保険又は障害保険として、一定の保障を行う。						
3. 意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			実際に事故が起きた場合には、団体等から申請書を市に提出してもらい、当該団体が市民団体等であるか、また、公益活動中の事故とみなすことができるか審査する。市において市民団体等が行う公益活動中の事故と認定できる場合には、市から保険会社に対して必要書類を送付する。市から必要書類の送付を受けた保険会社では、審査のうえ、対象者に対して一定の保障を行う。						
4. 成果(簡易評価は未記入)									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
補償を行った件数		件	26	17	20	20			
5. コスト									
事業費		計	千円	749	1,197	1,490	2,204		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	0		0	0		
正職員人工数		人工	0.36	0.36	0.36				
正職員人件費		千円	2,879	2,912	2,903				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,628	4,109	4,393	2,204			
6. 成果状況及びコメント(簡易評価は未記入)									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない(停滞・低下)	市民活動団体やボランティア団体などが行う活動をこの保険により支援する事は、まちづくりの活性化に寄与していると考え。								
7. 評価及びコメント(簡易評価は未記入)									
対象動向	維持	類似事業	あり	活動中の多くの事故を保障することがこの保険事業の成果となるが、事故やケガが無いことが好ましい。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案(簡易評価は必要な場合のみ記入)			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用(維持/事業終了の場合は記入する必要なし)									
事業開始背景及び現在の環境変化(市民・議会等の要望)			備考・特記事項 or 進行管理欄						
市民活動団体が行う公益活動中の事故による、損害賠償や傷害などを保障し、健全で継続的な活動の支援を行う。自治会やボランティアなどの公益活動が活発に行われるようになったため、市民からの期待が高い。不特定多数の市民の公益活動を保障する保険を取り扱う保険会社が少なくなっている。			市民力によるまちづくりを進めていくうえで、非常に重要になってくる。						